



浦西跡第64号
令和6年12月4日

沖縄防衛局長
伊藤 晋哉 殿

浦添市長 松本 哲治



米海兵隊一等兵による浦添市民への強盗致傷事件に対する抗議

令和6年11月2日、浦添市内のリサイクルショップにおいて、キャンプ・キンザー所属の米海兵隊一等兵が、浦添市民を含む男性2名に被害を与える事件が発生した。窃盗を行ったうえ、逮捕を免れるため被害者へ暴行を加え、全治約4週間の傷害を負わせた卑劣な事件である。

昨今、米兵による事件・事故が相次ぎ、連日のように報道が行われている。本市ではこれまでにも綱紀粛正、再発防止を強く申し入れてきたが、またしても浦添市民に被害が出ることは、到底看過できるものではない。

よって、度重なる事件に満身の怒りを込めて強く抗議するとともに、下記の事項を徹底するよう強く求める。

記

1. 実効性のある再発防止策を早急に講じ、万全を期すよう米側に強く求めること
2. 頻発する米兵による事件に対し厳重に抗議するとともに、綱紀粛正及び教育の徹底を行うよう米側に強く求めること